

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	白岡 2 山行政区自治会
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0218 (住所) 白岡市白岡 会員数 535 名
団体の設立年月日 及び活動年数	1995 年 4 月 1 日 設立(行政区会規約制定年) 活動年数 28 年 1 月
事業の種類	市民提案事業 行政指定テーマ事業
事業名	イベントの旗幟を立て街の賑わいづくり ----我がふる里の白岡山区---
実施期間	2023 年 8 月 1 日 (火) から 2024 年 3 月 31 日 (金) まで
実施場所	白岡市白岡 山行政区地域
予定参加者数	55 人 (役員 4 人+班長 51 人)
事業概要 (行政指定テーマ事業 については、その事業 内容に対する事項)	当自治会の「山の広場」でのイベントの住民周知は、班回覧の他、7 か所ある掲示板にポスターを掲示し、会場には横断幕の代わりに文字をラミネート(A3 版)しこれを繋ぎ合わせての掲示や周囲ネットにぶら下げ掲示するなど 4 通り掲示方法で見える化を図ってきたが、今一つインパクトが求められている。 そこで街づくりの賑わいを創出し、住民の参加意識を高めることを目的に今後 5 年間を目途に、年約 7~8 回のイベント開催に合わせのぼり旗を掲げる。その方法は (1) イベント開始 1 週間前より、のぼり旗を街中の 51 の班長宅と役員 4 宅に掲げ賑わいを創出する。 2022 年度参考イベント (2023 年度は+2~3 のイベントを予定) ・ 7/18 こともマルシェ ・ 8/27 こども夏祭り花火 ・ 12/15 芋煮会 ・ 5 月、11 月 家族植栽

事業実施の効果	山の広場でのイベントの昨年度の参加者実績では、こどもマルシェで約 120 名、こども夏祭り花火で約 160 人であった。事業は 5 年間を目途に継続的に実施することで次の効果を期待できる。のぼり旗は劣化もすすむので交換しながら活動を定着させていく。 (1) イベント実施日までの 1 週間、山自治会 51 の全班長と役員宅にのぼり旗を立て街の一体感を醸成させることで住民の結束力がより強くなる。 (2) イベント開催が周知され住民参加意識の高まりによる増加 (3) 街中に賑わいを作り出し、住民が住んで良かった山区への一助となる。 (4) 子供達がわが街ではイベント時期になると街中にのぼり旗がはためくとふる里情景の一つとなる。
---------	---

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	73,000	のぼり旗(スタンド付き)55 基
自治会補助金	22,700	
合 計	95,700	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
(1) のぼり旗	45,155	55 枚×821 円/枚=45,155 円
(2) のぼり旗スタンド	44,385	5 セット(50 台)×7,920 円/セット=39,600 円 5 台×957 円/台=4,785 円
(3) のぼり旗ポール	—	八幡神社より使用済みポールを受領
(4)のぼり旗デザイン料	5,500	
(5)手数料	660	
合 計 (うち対象外経費の額)	95,700 (円)	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの（見積書の写し等）
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの（総会資料、団体の広報紙等）
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの